



# 高瀬中だより

郡山市立高瀬中学校

令和5年3月15日発行

《第56号》 文責：校長 齋藤高志

## 第76回卒業証書授与式 39名の皆さん、卒業おめでとうございます！ ～自分の夢を叶えるため、夢を持ち、挑戦し続ける人に！



13日(月)に第76回卒業証書授与式を開催し、卒業生39名に卒業証書を授与しました。

改めて、保護者の皆様には、お子様のご卒業おめでとうございます。また、ご来賓の山根PTA会長はじめ保護者の皆様には、コロナ禍対策を講じた中での開催にご理解ご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、東日本大震災による大きな被害のみならず、福島第一原子力発電所の事故や新型コロナという目に見えない放射線やウイルスとの戦いをこれまで乗り越えてきました。

晴れやかな式に臨む皆さんの姿、表情は、凛としており、前向きな気持ちが表れていました。皆さんにはぜひ、今日の気持ちを忘れず、困難を乗り越え、自分の決めた道を進んでほしいと願っています。

### 集合写真 1 組



### 集合写真 2 組



### 送ることば・別れのことば ～たくさんの想いを皆さんへ届けました



式では、在校生を代表して「送る言葉」を述べた生徒会長の小林綾莉さん。小林さんは「卒業生の皆さん、今まで本当にありがとうございました。皆さんと過ごした時間は、すべてかけがえのない大切な思い出となったこと、どんな時でも優しく声を掛けてくれたと述べました。また、卒業生の皆さんはこれから、それぞれの道を歩んでいきます。時には立ち止まってしまう日には、高瀬中学校での日々を思い出してください。」と卒業生への感謝の気持ちを述べてくれました。

卒業生を代表して「別れ言葉」を述べた芳賀愛里咲さん。部活動を通して、仲間と切磋琢磨し合い、1つの目標に向かって努力することに意義があることや「永劫回帰～今、この一瞬を楽しむ～」を合言葉に「のぞみ祭」に全校生が心をついにして取り組み、素晴らしい成果と思い出を作ることができたこと等を振り返ってくれました。そして、在校生や先生方、保護者の方へ感謝の気持ちをしっかりと述べました。そして、最後に「私たちは、これからそれぞれの道を歩んでいきます。この高瀬中学校で、仲間と笑いあった日々を思い出してください。皆さんが力強く踏み出す大きな力となります。」と卒業生を代表して今後の決意を力強く述べてくれました。

送ることば、別れ言葉とともに素晴らしい内容でした。たくさんの想いを会場の皆さんへ伝えてくれました。

### フィナーレ 式歌 胸が熱くなりました



## 退場・見送り

## 大きな拍手の中堂々と退場しました



## 準備の様子

式にかかわったすべての皆さん  
ありがとうございました



1年生 ↑

2年生 ↓



## 3年生の皆さんより ～ありがとうございました～

THANK YOU

～感謝の気持ちをこめて～

卒業前の9日(木)に3年生が教職員全員に感謝の気持ちのこもったメッセージカードを贈ってくれました。3年生の皆さんの温かい気持ちに教職員一同感激しました。皆さんありがとうございました。

## 第41回全国中学生人権作文コンテスト中央大会の表彰が行われました



3月7日に、第41回全国中学生人権作文コンテスト中央大会で受賞した小林さんに、福島地方務局郡山支局支局長の梶内様より賞状を頂きました。写真は、その様子です。おめでとうございます。本校にも、全国人権擁護連合会より感謝状を頂きました。ありがとうございます。

### 来週(45週)の主な行事予定

曜日	主な内容	種別	1	2	3	4	5	6
20日(月)	A6 給食○ 部活○	101	国語	数学	英語	保体	理科	学活
		201	社会	理科	保体	英語	国語	学活
		202	理科	保体	国語	数学	社会	学活
		301						
		302						
21日(火)	春分の日							
22日(水)	A6 弁当 部活△	101	社会	国語	数学	英語	高夕	高夕
		201	社会	数学	国語	音楽	高夕	高夕
		202	数学	英語	音楽	理科	高夕	高夕
		301						
		302						
23日(木)	A6 給食× 部活×	101	修了式	学活	教室移動			
		201	教室異動	学活				
		202	職員会議	学活				
		301						
		302						
24日(金)	□学年末休業1日目 □職員会議							
25日(土)	□遇休日 □学年末休業2日目							
26日(日)	□遇休日 □学年末休業3日目							

## 高瀬小中CS③

朝、地域公民館前の信号のところで旗当番をしていると、小学生が、声に出して元気よくあいさつする姿がとっても多く見られます。とてもいいですね。高瀬小中コミュニティ・スクールでは、小中で取り組んでいる話題をお知らせしています。「あいさつの『わ(輪・和)』をみんなで広げましょう」この取組をこれからも続けてまいります。